

キーワード

【伝える】



Sep.-Oct., 2022



Beek (ビーク)

前回好評の【伝える】の第2弾！
昨年と同様「話す」「書く」をはじめ、今回は「聴く」をプラス。ここでは、おすすめの本をピックアップしています。
このほかにも [3F 一読あれコーナー](#) で多数展示しています。
貸出もできますよ！

『「たった1人」に選ばれる話し方 シャベリは下手でもいい!「共感ストーリー」が心を動かす』 / 松下公子著
「上手に話す方法」ではなく「選ばれる人になる方法」を伝授。無理に自分のスゴさをアピールするのではなく、聴いてもらえる伝え方を学びましょう！

『話す力 自分の言葉を引き出す方法』 / D・カーネギー著 東条健一訳
世界中で読まれているD.カーネギーの話し方の本です。古典ですが、読みやすく参考になります。
入念な準備の大切さを伝えています。

『雑談の一流、二流、三流』 / 桐生稔著
雑談でのちょっとした工夫を紹介。
とりとめもない話でも、心地よい流れで会話が広がれば、相手との良い関係が築けます。

『大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。』 / 川崎昌平著
大学での学びに何が必要か・・・に始まり、皆さんにとって身近なアウトプットでもあるレポート作成の流れを簡潔にまとめてあります。

『はじめてでも、ふたたびでも、これならできる!レポート・論文のまとめ方』 / 新田誠吾著
論文に取りかかる際大切な「テーマの見つけ方」「問いの立て方」に重点を置いている1冊です。
後半にある「200字作文」も必見！

『ゆるレポ 卒論・レポートに役立つ「現代社会」と「メディア・コンテンツ」に関する40の研究』
 / 岡本健, 松井広志, 松本健太郎編
“レポート=苦行”という見方を変えていく本です。苦手意識を持たず、まずはレポートのサンプルを参考に一步踏み出しましょう！

『文章力の基本 簡単だけど、だれも教えてくれない77のテクニック』 / 阿部紘久著
どんな場面でも、言いたいことをより良い文章で伝えるために、文章力の土台をこの本でつくっておきましょう。

『やっぱり、それでいい。人の話を聞くストレスが自分の癒しに変わる方法』 / 細川貂々, 水島広子著
人の話を「聴くこと」の練習で聴き方の姿勢を変えていくと、お互い自然に良い関係を築くことができるようです。

『「聴く力」磨けば人生うまいく!』 / 船見真鈴著
コミュニケーションの基本は聴くことです。
「話す力」は身につけようと思しますが、話を「聴く力」は疎かになっていませんか？

『学びを結果に変えるアウトプット大全』 / 樺沢紫苑著
たくさん読書をして内容が残らないのはなぜ？
インプットばかりでは成長できません。アウトプット(=知識を使う)重視へ切り替えましょう。